

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成31年3月

(2) 評価の方法

各目標を実現するための事業の実施をもって、目標の達成度を測る成果指標とする。

- ・老朽化したトイレの機能改善
- ・トイレの環境衛生面の向上

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、計画通り実施できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本計画では実施しなかった。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本計画では実施しなかった。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本計画では実施しなかった。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

8箇所のトイレ改修工事

・和便器の洋便器への変更、小便器取替え、鏡取替え、ブース取替え、換気扇設置
照明器具取替え・新設、壁改修、床を湿式から乾式への変更

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本計画では実施しなかった。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

本計画では実施しなかった。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
柿岡小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	H30.7～H30.12	H30.12.20		